

BLS0 プロバイダーコース in 宮崎 2020



日常的に周産期領域に携わる医療従事者に対するALS0コースに対し、「産科救急に遭遇する可能性があるプロバイダー全てが標準化されたコースを学び、救急救命士から救急部スタッフ、産科医へと連携をとることで妊産婦死亡・後遺症を減らすことができるのではないか」という観点に立ち、周産期のより切迫した内容へ対応するために基本的なトレーニングコースとして作成されたのがBasic Life Support in Obstetrics (BLS0) プロバイダーコースです。

コースの内容は、受講対象者として、救命救急士、救急科の看護師・医師、家庭医等の、日頃は産科医療に関与していないが、車中分娩や妊産婦救急に遭遇することがある方を対象としています。

コース内容は講義とマネキンを用いた実習が中心で、①妊婦の評価、②車中などでの分娩介助、③新生児蘇生、④産後大出血を中心とした妊婦蘇生となっています。コースを受講し試験に合格すると、AAFP ALS0-Japanが認定する、5年間有効な認証を受ける事ができます。

名称：BLS0プロバイダーコース in 宮崎 2020

主催：宮崎大学医学部附属病院 救命救急センター

共催：NPO法人 周産期医療支援機構

日時：2020年2月15日（土）の1日間 9：00～17：30

会場：宮崎大学医学部総合教育研究棟 看護学科研修室及びセミナー室

定員：18名

参加費：12,000円（昼食代を含む）

申し込み方法：11月18日（月）～11月29日（金）の間、下記URLから募集

※資料のダウンロードの関係のため、携帯のアドレスは登録不可です。

<https://my.formman.com/t/PLMs/>

備考：宮崎県内に従事している方で、将来的に宮崎県内開催のコースを担っていただける意志がある方を優先させていただきます。先着順ではありません。ご了承下さい。

コーススケジュール（予定）

| | |
|-------------|-----------------------|
| 08:30~09:00 | 受付 |
| 09:00~09:10 | オープニング |
| 09:10~10:10 | 妊婦の評価 |
| 10:20~11:30 | 分娩介助 |
| 11:40~12:40 | 新生児蘇生 |
| 12:40~13:20 | 昼食 |
| 13:20~14:20 | 産後大出血・妊婦蘇生 |
| 14:30~15:00 | 救急車内分娩 |
| 15:00~15:10 | 写真撮影 |
| 15:10~17:30 | 筆記テスト・症例検討会/実技練習・実技試験 |
| 17:30~ | 閉会 |

